

ごまがわら

広報



シンボルマーク

平成12年

1.1

No.942

人口と世帯

11月30日現在 ()内は前回比、男24,030 (-21) 女26,800 (-12) 計50,830 (-33) 世帯18,236 (-6)



絵：山谷芳弘氏



「活力ある元気なまち 五所川原を目指して」

五所川原市長 成田 守

明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、輝かしい希望に満ちた新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年、市制施行四十五周年の記念すべき節目の年を、五万市民の皆様と共に祝福することができ大変うれしく存じております。また、二十一世紀を目前に控えたこの時期に市政を担うという事に対し、身の引き締まる思いと責任の重大さを感じ、決意を新たにしているところであります。

さて、五所川原市における昨年一年間を振り返ってみますと、いろいろなことがございました。主なものとして、まず一つには当市の「立佞武多の運行」が、(財)地域活性化センターと全国五十五の新聞社で共催する第三回ふるさとイベント大賞の「優秀賞」を受賞したことがあげられます。また、夏まつりでの立佞武多の運行経路が「中心商店街を一周する約一・五キロ」に、運行期間も一昨年より二日間それぞれ延長され、また、その台数も二台に増え、これに虫おくりや花火大会、火まつり等を加えた夏まつり全体の人数は、天候に恵まれたことも

あり百万人を突破いたしました。

さらには、東京ドームで開催された「活彩あおもり大祭典'99」に、立佞武多「鬼が来た」が出陣、ドーム内を初運行し、来場された約四十五万人の首都圏のお客様に他を圧倒する存在感と五所川原市民の心意気を示し、大いに当市の知名度を高めてくれました。開催二日目には「常陸宮妃華子様」もお出でになられ、立佞武多に対するお褒めの言葉を賜り、大変うれしく、また光栄に存じております。

二つには、米とりんごを主体とする農業がますますの出来秋を迎えられたことでもあります。また、JAごしょがわら市農協女性部が、生鮮野菜や果物を市民に提供し、同時に中心商店街の活性化に役立てようと農産物直売所「やさしいSUNプラザ」をオープンされたことは、新しい試みとして期待をしているところであります。

三つには、多様化しつつある広域行政需要に適切かつ効率的に対応していくために、当市を中心とする西北五地域十四市町村が連携・協力して「つがる西北五広域連合」

が設立されたことであります。今年四月からスタートする「介護保険制度」に対応した介護認定審査会の設置をはじめ、今後、広域行政の中心的役割を果たしていくことが期待されております。また、商工業界でも、五所川原商工会議所が中心となり県内で初の「つがる西北五広域商工連合」が設立され、商工業の発展を広域的視点から検討・実行し協調していくこととされました。

これらとともに、「市道西部五号線(ハイカラ町)のバリアフリー化」及び「国道三三九号(田町)旧ロータリー間の西北中央病院側約七百メートル)の融雪機能を併せ持ったバリアフリー化(本年三月完成予定)」、医療関係では西北中央病院での「循環器系X線診断システム等の医療設備の充実」、男女共同参画社会づくりの一環として女性を対象とした「模擬議会」の開催や八回にわたる「市政講座」の開催、「みなとコミュニティセンター」の完成、「県総合防災訓練」の開催、勤労者総合スポーツ施設「サン・ビレッジ」の完成等、市民生活に関わりの深い多くの成果をあげることができました。これも市民の皆様様の御支援の賜物であり、改めて厚く御礼申し上げます。

そして本年は、「(仮称)立佞武多の館」の具体化に向けた取り組み、「(仮称)つがる克雪ドームの本体工事の着工」、「地域職業訓練センターの建設」、「松島団地市営

住宅の建て替え」及び「松島会館の完成」、西北中央病院での「R1(核医学検査装置)の最新機器導入による高度医療設備の充実」、「チャイルドシート(約六百台)貸付事業の実施」、「情報公開条例の施行」等が予定されております。

大変厳しい財政状況下ではありますが、今後ますます増大・多様化する行政需要に応えていくために、常に「スクラップ・アンド・ビルド」の考えを基本とし、「最小の経費で最大の効果をあげる」よう努めて参るとともに、二十一世紀に向けて一層の発展を図るべく「活力ある元気なまち五所川原」を目指し、全力を傾注して参りたいと存じます。

本年は「辰年」であります。「竜天に昇る」ということばにあやかっつて、当市もそのような勢いのある年となるよう市民の皆様と共々頑張つて参りたいと存じます。

市民の皆様には一層の御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、御家族お揃いでますますお健やかで、幸せ多い年となりますよう心から祈念いたしまして年頭の御挨拶といたします。



「分権型社会 への対応」

五所川原市議会議長 前田 清勝

明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、輝かしい新年の幕開けを、御家族揃って健やかに迎えのことがお喜び申し上げます。

昨年は市制施行四十五周年の記念すべき年にあたり、当市においては初めての「女性模擬議会」をはじめとする各種記念行事も無事終了できましたことは御慶に堪えないところであります。また、国の種々の景気対策にもかかわらず、長引く不況は一向に回復する様子もなく、地域全体が元気を失いかけています中、二年目を迎えた「立佞武多」を主体とした夏まつりには、県内外より予想をはるかに上回る観光客が訪れ、経済的にも大きな波及効果があったことは、低迷する地域経済にとって明るい材料であったのではないのでしょうか。

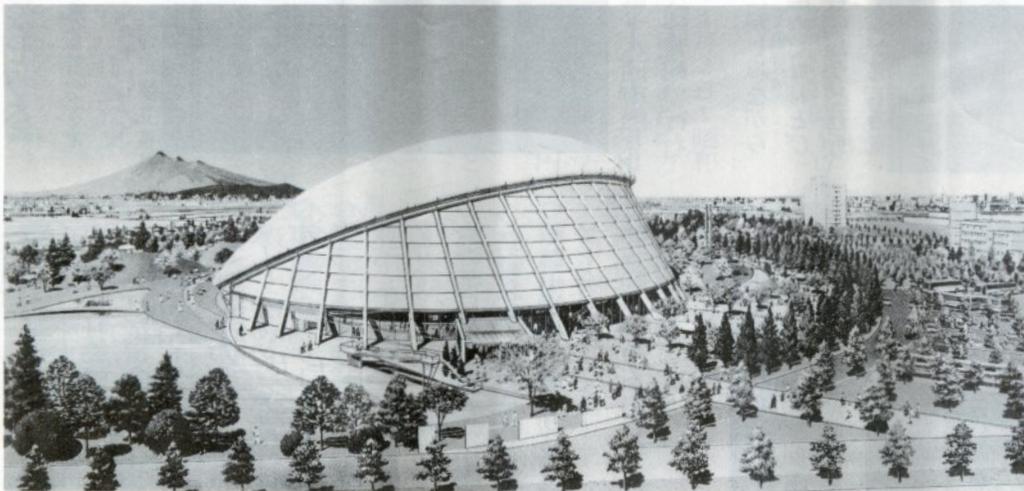
市においては、まつり期間中のみならず通年で観光客を呼び込める展示施設の整備等、「立佞武多」を核とした観光行政の推進に取り組んでいるところでありますが、今後一層の進展を図るためには、周辺町村の観光資源と連動し、当市を拠点とした滞在型広域観光への取り組みが、津軽地域全体の活性化の為に必要と考えております。

幸い昨年三月、西北五津軽地域の十四市町村で構成される「つがる西北五広域連合」が設立されましたので、広域観光はもちろんです。政治、経済、教育等多方面にわたり広域的取り組みが推進されるものと期待しているところであります。

地方公共団体は、今年四月からスタートする「介護保険制度」の実施による新たな行政需要の発生、「地方分権一括法」による機関委任事務制度の廃止や国からの権限委譲の推進などにより、自己決定と自己責任が拡大することになり、その役割と責任はますます増大するものと思われまます。このため、より自主性、自立性を高め、行政の広域化、議会の活性化、住民参加の拡大など新たな行政システムの整備・確立を図ることが求められております。

市議会といたしましても、議会の機能強化、議会審議の公開性の向上等に努めるとともに行政並びに市民の皆様と一体となつて、分権型社会に対応した個性豊かで活力ある地域づくりを進めて参りたいと思っておりますので、本年も変わらぬ御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。新年の御挨拶といたします。

全天候型多目的ドームとなる（仮称）つがる克雪ドームは、観覧席約三百四十席、土のグラウンドを採用しトラック競技や野球のほか、サッカー、テニス、ソフトボール等に利用されます。また、特長となる屋根は自然採光を取り入れ、岩木山に向かってドーム南面が開放されます。



本年四月よりはじまる新しい社会保険「介護保険制度」。介護が必要になってもできる限り住み慣れた自宅で、自立した生活ができるよう、市では介護サービスの基盤整備を進めるとともに、介護予防対策や高齢者の生き甲斐づくり生活支援対策の充実に努めます。また、介護者の心と体の健康を維持するための各種講座・集いを実施するなど、保健・医療・福祉が連携する、きめ細やかな総合的サービスを提供していきます。

**社会福祉功労厚生大臣表彰を
身障者福祉法制定五十周年
厚生大臣特別表彰**
坂崎節子さん
松本一男さん
受賞

このたび、厚生省は本年度の「社会福祉功労厚生大臣表彰」と「身障者福祉法制定五十周年記念厚生大臣特別表彰」を発表し、当市からは「社会福祉事業施設の長・社会福祉事業団関係功労者」に坂崎節子さん、渋谷とくさんの両名が、「身障者相談員功労者」に松本一男さんがそれぞれ受賞されました。おめでとうございます。

**社会福祉事業施設の長・
社会福祉事業団関係功労者**

坂崎 節子さん 松島町四丁目



受賞者の声 四十四年間保育に携わり、子ども達を面倒みてきたことが評価され大変うれしい。これからも地域にあった延長保育、休日保育などを実施して、一人でも多くの子どもに接し原点に帰り地域と密着しながら助け合う姿勢でやっていきたい。



渋谷 とくさん 金山字盛山

受賞者の声 最初は、子どもの声がうるさくてだめだったが、今では声が聞こえないと眠れなくなりました。周りの先生方に支えられ、みんなと同じ気持ちで協調しながら地道に積み重ねた結果です。ありがとうございます。

身障者相談員功労者

松本 一男さん 川端町



受賞者の声 昭和四十三年に県身障者相談員に就任以来、市身障者福祉会会長も務めながら長年地域の障害をもつ人達の環境改善に努力してきました。これからも障害者の人が街に出れるよう行政との懸け橋として声を上げていきます。

**第十八回市内小学校なわとび大会
師走の一日を
スポーツで楽しく**



十二月十九日、第十八回市内なわとび大会が、市民体育館で行われました。

同大会は、運動に親しみながら子ども達の親睦を温め、なわとびの記録を伸ばしてもらおうと五所川原市小学校体育連盟が毎年開催しています。今年は、市内十六小学校から、昨年より八十人多い千三百四十二人の児童が参加し日頃鍛えた技で二重跳びや時間跳び、そしてサイドクロス、あや跳び、交差跳びを一生懸命頑張っていました。また、各小学校対抗の長縄跳びが始まると集まった父母からは熱い声援が送られ、子ども達は師走の一日を楽しく過ごしました。

善意の花かご



「どうもありがとうございました」

- ◎市社会福祉協議会へ
- ◎原かおり後援会（小野勝章会長） 寄贈（車椅子一台）。
- ◎布施病院デイケアご一同様 二万円。
- ◎スポーツアカデミー五所川原（吉田直司所長） 十万円。
- ◎美しいきもの・京染みつわ（中島美津子代表） 五万円。
- ◎市養護老人ホームくるみ園へ
- ◎黒石市遠光寺（江利山義隆住職）、五所川原市法永寺（小山田顕裕住職）、中里町弘法寺（三浦泰昭住職）、大鰐町妙徳寺（小山威光住職）
- ◎慰問（法要・法話、гентウ機スライド鑑賞）。
- ◎青森県日蓮宗社会教化事業協会（江利山義隆代表） 寄贈（お菓子八十袋）。
- ◎飯詰小学校（伊藤功校長） 五年生二十人 慰問（入園者とともにちぎり絵作り）。
- ◎鶴ヶ岡小学校（中谷文武校長） 慰問（ミュージカル劇と入園者との手足運動）。
- ◎市役所へ
- ◎五所川原郵便切手販売協会（一戸千代三郎会長） 寄贈（年賀ハガキ八百枚）。
- ◎有限会社アート印刷 寄贈（立佞武多カレンダー三百二十本）。



「五所川原郵便切手販売協会の
一戸会長と大屋邦喜代理事」



「(有)アート印刷の
工藤忠比古専務」

赤ちゃんに 誕生記念品を贈呈

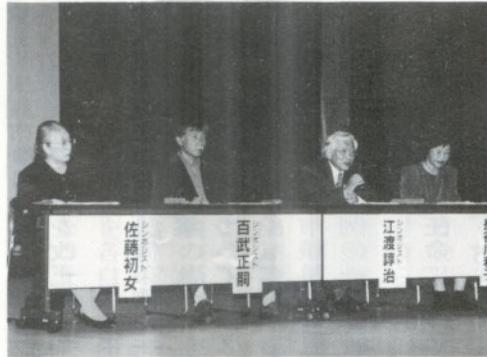
七和地域住民協議会（松山興七郎会長）が昨年より行っている、赤ちゃん誕生記念品贈呈式が、十二月十二日、コミュニティセンター七和で行われ、今年も十四名の赤ちゃんにアルバム、生まれた日の新聞、手形・足形の台紙などが贈られました。



同事業は近年の少子化傾向の地域をあげて祝福しようと始まったもので、謝辞を述べた佐々木秀行さんは「今日の日を忘れることなく、皆さんに愛される子に育てることを誓います」と地域のあたたかい配慮に感謝していました。

介護者のいのちと健康を考える

シンポジウム開催



介護する人の休養力を育てることは、心と身体の安定につながり、やさしい介護の提供につながる。として、「介護者のいのちと健康を考える」シンポジウムが、十二月八日、ふるさと交流圏民センターで開催されました。

シンポジウムには森のイスキア主宰である佐藤初女さんのほか三名が参加、「介護者が心と身体をリラックスし、生き方に誇りと楽しみを持つことが大切」「介護する人の苦しみを聞いてあげるケアも必要」といった意見に、客席の参加者は介護という問題について改めて考えていました。

冬將軍を退治するため

市除排雪対策本部

結団式

今年も、市民の生活道路確保のため、十二月十五日、市内広田の市除排雪対策本部において結団式が行われました。

式の中では菊池助役が「作業は夜中に行われることも多い。事故と健康には十分気をつけてください」と挨拶し、作業員の労をねぎらっていました。その後、コミュニティセンター栄に移動した作業員は、五所川原警察署交通課から講師を招いて安全講習会を開催し、作業の安全を確認していました。



オルテンシア1月の催し物案内

ふるさと交流圏民センター TEL (33) 2111

	日	曜日	催し物	開演	入場料
大ホール	10	月	平成12年 成人式	14:00	関係者
	30	日	ご入学おめでとう大会	13:00	整理券
小ホール	16	日	KAIMAIピアノ教室発表会	13:30	無料
	22	土	青木和雄講演会 「ハッピーパースデー 命かがやく瞬間」	18:30	前売 300円
	23	日	ウィンターRCレース	10:30	無料
	27	木	河川工法講演会	14:00	無料
	30	日	ウィンターRCレース	10:30	無料

ひまわり母親の会の「はなまる食サークル」
今年もありがとうございます



議 会

平成十一年 第七回 定例会

可決・承認された議案

- ▽専決処分承認を求めることについて(平成十一年度五所川原市一般会計補正予算)
 - ▽平成十一年度五所川原市一般会計歳入歳出決算について
 - ▽平成十一年度五所川原市国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算について
 - ▽平成十一年度五所川原市老人保健特別会計歳入歳出決算について
 - ▽平成十一年度五所川原市立高等看護学院特別会計歳入歳出決算について
 - ▽平成十一年度五所川原市下水道事業特別会計補正予算
 - ▽平成十一年度五所川原市水道事業会計補正予算
 - ▽平成十一年度五所川原市工業用水道事業会計補正予算
 - ▽五所川原市コミュニティセンター設置条例の一部を改正する条例案
 - ▽五所川原市集会所設置条例の一部を改正する条例案
 - ▽市道路線の認定について(三件)
 - ▽五所川原市職員の給与に関する条例及び五所川原市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案
 - ▽教育委員会委員の任命について
- ▽平成十一年度五所川原市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算
- ▽平成十一年度五所川原市老人保健特別会計補正予算
- ▽平成十一年度五所川原市立高等看護学院特別会計補正予算
- ▽平成十一年度五所川原市下水道事業特別会計補正予算
- ▽平成十一年度五所川原市水道事業会計補正予算
- ▽平成十一年度五所川原市工業用水道事業会計補正予算
- ▽五所川原市コミュニティセンター設置条例の一部を改正する条例案
- ▽五所川原市集会所設置条例の一部を改正する条例案
- ▽市道路線の認定について(三件)
- ▽五所川原市職員の給与に関する条例及び五所川原市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案
- ▽教育委員会委員の任命について

議員提出議案

- ▽私学助成拡充を求める意見書

◎常任委員会

委員会名	定数	委員長	副委員長	委員
総務	6	福士寛美	笠井幸市	榑引ユキ子、東茂美、前田清三、葛西ノリエ
経済	6	野呂國四郎	山口孝夫	阿部春市、山雄、寺田武造、寺齊藤一、木村清一
民生	6	稲葉好彦	松野武司	寺田武造、寺齊藤一、木村清一
建設	6	川浪茂浩	磯辺勇司	平山秀直、長谷川清勝、山口孝夫、東茂美、前田清三、笠井幸市

◎議会運営委員会

委員会名	定数	委員長	副委員長	委員
議会運営	7	木村清一	東茂美	榑引ユキ子、山口孝夫、阿部春市

◎特別委員会

委員会名	定数	委員長	委員
大学誘致促進	8	長谷川清勝	榑引ユキ子、前田清三、笠井幸市、吉岡浩

平成十一年五所川原市議会第七回定例会が、十二月七日から二十日まで十四日間の日程で開催され、平成十一年度一般会計歳入歳出決算や平成十一年度補正予算案など二十二議案を原案どおり可決、承認し閉会しました。

人事案件では、教育委員の富田重照さんの選任案が提出され同意されました。また、高齢化社会に対応すべき社会福祉、医療技術などの特別な人材養成に係わる大学を誘致するため、大学誘致促進特別委員会を設置しました。

最近特に交通量が増えた南小学校の入り口に冬の交通安全運動期間前日の十二月十日、五所川原交通安全協会五所川原支部(境谷定雄支部長)が交通安全の啓蒙看板を設置しました。

この看板は、国内で初めての音声と光による看板「忘れていませんかシートベルト」などの標語を点灯しながら音声が出るもので、タイマーにより動きます。考案者の坂本三蔵さん(西北五発明研究会顧問)は、十七年前に妻を交通事故で亡くしたこともあり一件でも事故をなくすのに協力したいと二カ月前で考案し製作。「子ども達の事故防止に少しでも役立ってくれば」と坂本さんは交通安全について語っていました。



全国で初めての看板
自動的に回転灯に点灯
音声で呼びかけ



市民民謡教室

参加者募集

市教育委員会 生涯学習課
内線556

創作民謡をうたおう

初心者大歓迎

●1月11日、1月25日、2月8日、
2月22日、3月14日、3月28日
の各火曜日

10時～11時30分

市中央公民館

◇講師 市伝統文化功労賞受賞者
長尾武一さん

◇対象者 どなたでも

◇受講料 無料

◇申込方法 会場へ直接お越しください。

国民健康保険の

適正運営にご協力を

国保年金課 内線214・215

届け出はお済みですか？

病気になるたりケガをしたときに、安心して医療を受けられるように、国民健康保険や会社の健康保険など、日本ではいずれかの医療保険に加入することになります。(国民皆保険制度)

とくに国民健康保険の場合、会社の健康保険などと違い、加入や脱退など各種手続きを各自の責任でおこなわなければなりません。もし、転職や退職などでの医療保険にも加入していないという人は、すみやかに国民健康保険の届け出が必要となります。

農家の皆さん

農業委員選挙人名簿登録

申請書の提出をお忘れなく

市農業委員会

内線241～243

選挙人名簿登録資格者は1月7日までに申請書に記入のうえ、行政連絡員(旧市内の方は農事実行組合長)にお渡しするか農業委員会事務局へ提出してください。申請書の提出がないときは名簿に登録されないこともあります。

冬休み子どもの集い

五所川原市立図書館

☎(34)4334

●1月16日(日) 10時～12時

市立図書館 2階閲覧室

◇内容 「親子川柳教室」

親子でも、祖父母と孫でも構いません。大人と子ども(小学生以上)が対象です。賞品もですので楽しいですよ。

◇講師 加藤彩人先生

◇準備するもの

「親子」という題の川柳を1人2句ずつ書いてきてください。(メモ用紙に鉛筆書きで構いません) ※父、母、子についての句を作ってください。

◇申込人員 50名

五所川原市若年者

雇用奨励金交付申請

手続きのご案内

商工観光課 内線394

平成11年10月1日から平成12年3月末日までに25歳未満の若年者を新規に雇い入れ、1年以上継続して雇用し、事業所の労働者が増えているなど、一定の要件にあてはまる場合、増員となった若年者1人につき20万円を市から事業主に交付します。また、常用労働者

のうち60歳以上で定年退職した者及び60歳以上で自己都合により離職した者の補充のために雇用した場合、事業所の常用労働者の数を維持していることを条件に、若年者1人につき10万円を交付します。

平成12年2月、3月に若年者を雇用する場合は、見込み人数で申請することになります。

●申請期間 1月4日(火)～1月31日(月) 9時～16時

※土、日、祝日を除く。

◇提出書類

雇用奨励金交付申請書 1部

※商工観光課にて配布します。

平成12年度訓練生

追加募集案内

青森県立障害者職業訓練校

☎0172(36)6882

◇募集人員

事務科・製版科 各5名

電子機器科 10名

※性別は問いません。

◇募集期間

1月6日(木)～2月18日(金)

◇応募資格 高卒程度の学力を有する方であって障害が安定し、1年間の訓練に耐えられ、就職を希望する人。

◇訓練期間 平成12年4月～平成13年3月までの1年間

◇応募手続 入校を希望する人は願書を公共職業安定所に提出してください。願書は公共職業安定所に用意してあります。

◇選考日 当校で応募書類を受付後、10日前後の日を指定し、本人に通知します。試験は筆記試験、面接及び適正検査で、当校において実施します。

今月の行政相談日

市民課 内線220

●1月13日(木) 13時～15時

市役所1階相談室

◇担当相談員 阿部昭雄さん

●1月27日(木) 13時～15時

市役所1階相談室

◇担当相談員 濱田健司さん

農家・林家の皆様へ

統計調査にご協力ください

2月1日(火)現在で、次の調査が行われます。

◇2000年世界農業センサス

我が国の農林業の実態を明らかにする調査です。調査の内容については、統計法により固く秘密が守られますので、ありのままの記入をお願いします。

7 平成12年1月1日 五所川原市役所 ☎35-2111

財五所川原市教育振興会・平成12年度 大学等高等学校 奨学生募集
事務局 市教育委員会学校教育課
内線5552

本会は、「優秀な学生・生徒で経済的な理由のため就学困難な者に学資を貸与して、有為な人材の育成に寄与すること、および教育文化施設整備に対する助成、ならびに学術研究者等に助成を行い」、当市における教育文化の発展に尽くすことを目的として運営しております。

この目的を達成するための事業「学資の貸与事業」として本会では、平成12年度大学等奨学生ならびに高等学校奨学生を募集します。

●募集期間

1月17日(月)～2月21日(月)

◆募集人員

大学等奨学生 15人程度
高等学校奨学生 15人程度

◆出願資格 次の全てに該当する人に限ります。

- ・平成12年4月に大学等(原則として各種学校、専門学校は認めない)または高等学校に入学予定の人。
- ・市内在住者の子弟。
- ・人物、学業ともに優秀でかつ健康であるが、経済的な理由のため

め就学困難と認められる人。
・過去3年間の全教科の平均成績が、5段階評価で3.5以上の人。

◆貸与金額

①大学等 国公立、私立ともに入学金として60万円を限度。

②高等学校 国公立、私立ともに入学金および授業料相当額。

ただし、授業料については月額1万5000円を限度とします。

◆返還期間

①大学等 卒業の翌月から6ヶ月を経過した後、8年以内。

②高等学校 卒業の翌月から1年を経過した後、奨学金を受けた

倍の期間内。

◆出願方法 募集要項ならびに奨学生願書は学校(在学学校または出身学校)へ送付しておりますので、学校を経由して出願してください。

◆選定 3月上旬に奨学生選定委員会に諮り、「奨学生選定基準」に従い願書等による書類審査を行い、適格度の高い人から候補者を選定します。

◆採否決定の通知 3月中旬に採否の選定結果を通知いたします。

◆出願申込先 市教育委員会内(財五所川原市教育振興会事務局)

こころの相談日

五所川原保健所予防課

☎(34)2108

次のような悩みをお持ちの方はお気軽にご相談ください。

◆老人精神では

- ・最近、物忘れがひどくなった
- ・夜、眠れないで騒いでいる

◆一般精神では

- ・ゆううつ ・ノイローゼ気味
- ・家族や職場の人間関係など

◆老人精神保健福祉相談

●1月11日(火) 13時～14時

五所川原保健所

◆相談担当 精神科医

◆一般精神保健福祉相談

●1月18日(火) 13時～14時

五所川原保健所

◆相談担当 精神科医

20歳になったら

国民年金

国保年金課

内線2111～2113

◆加入手続きを忘れずに

20歳になったら、加入手続きが必要。忘れずに市役所の国民年金の窓口で手続きしてください。

◆保険料を

忘れずに納付しましょう
加入手続きが済んだら、毎月の

保険料をきちんと納めましょう。納め忘れのないようにするため、口座振替が便利です。また、経済的理由で納付困難なときは、保険料免除制度もあります。

◆学生も忘れずに

学生も20歳になったら必ず加入となります。学生には一般に所得がありませんので、専用の特別な免除基準が設けられています。

◆将来の年金・もしもの年金

加入手続きをしなかったり、保険料を納めずにいると将来年金がもらえなくなったり、もしものときの障害年金等が受けられなくなります。

平成12・13年度

「指名願い」受付要領

津軽広域水道企業団 西北事業部
総務課 ☎(42)3919

津軽広域水道企業団(津軽事業部・西北事業部共通)では、平成12・13年度指名競争入札参加資格審査申請書の申請を受付しています。希望する方は、期限内に手続きをしてください。

◆対象 当企業団が発注する左記

業務の指名競争入札に参加しようとする者及び随意契約の方法により契約の締結を希望する者。

①建設工事の請負業務

- ②測量・設計などの建設関連業務
- ③物品の製造や納入又は警備、清掃、保安、点検などの受託業務

◆受付期間 1月4日(火)～2月29日(火)

◆有効期間

平成12年8月1日より2ヶ年

◆提出先

・津軽広域水道企業団津軽事業部
黒石市大字石名坂字姥懐2
☎0172(52)6033

・津軽広域水道企業団西北事業部
木造町字若緑61-1
☎0173(42)3919

◆提出書類

- ①建設工事の請負業務及び②測量・設計などの建設関連業務
- ・建設省の統一様式
- ③物品の製造や納入又は警備・清掃などの業務

◆企業団で交付する書式

※全てA4版フラットファイルに綴り込み、表紙と背表紙に会社名を記入すること。③の企業団で交付する書式を郵送で請求する場合は、返信用封筒(切手貼付)を必ず同封すること。

◆申請方法 持参、郵送どちらでも可。郵送の場合は受付票、返信用封筒(切手貼付)を同封すること。(提出期限後は一切受付致しません)

付致しません)

消防本部からの お知らせ

五所川原消防本部
☎(35)2019

消防本部では、西暦2000年問題について電話会社や電力会社等に問題が生じないことを確認しておりますが、もし、万が一に電話が通じない場合に備えて次の方策を実施します。

【電話が不通になった (119番通報がきかない)】

万一、電話が不通になり火災、救急、救助の事態が発生した場合は、左記のコミュニティセンター等に無線機を備えた消防職員及び消防団員を配置し、万全の対策をとりますので、駆け込みによる通報をお願いします。

◆待機時間 12月31日 23時45分
～1月1日 0時30分まで

◆待機場所
次の各コミュニティセンター
三好、毘沙門、長富、飯詰、梅沢、長橋、七和、栄、松島、中川、中央、しきしま、富士見

・若葉「森の家」

・コミュニティ
防災センター(鎌谷町)

また、松島団地駐在所前にも消防団員を配置します。
老人家庭などで自家用車のない場合等に備えて、ご近所のご協力をお願いいたします。

神山スキー場

利用のご案内

市教育委員会 スポーツ健康課
内線560・561

●利用期間・リフト運転時間
①1月4日(火)～1月16日(日)
9時～21時まで

②1月17日(月)～1月31日(月)
土・日曜日は9時～21時

平日は16時～20時

③2月1日(火)～3月31日(金)
土・日曜日、祝日、春休みのみ
9時～21時

◆利用料金 無料

◆その他

・雪の状態でリフトの運転を休むことがあります。

・酒気を帯びた方、または他人の迷惑となると認められた方は退場してもらいます。

・ケガ等の応急措置はおこないますが、それ以上の責任は負いかねますので、十分に注意してください。

市民サロン

平成12年度 五所川原市 合同除厄祈願祭参加者募集

五所川原市役所内事務局
建築住宅課・一戸 淳内線332
下水道課・北川智章・内線313
福祉事務所・山谷仁史・内線533

●2月6日(日)

祭事 13時～ 祝宴 15時～17時
プラザマリユウ五所川原

◆対象者

・男性 昭和34年4月2日～昭和35年4月1日生まれの方

・女性 昭和43年4月2日～昭和44年4月1日生まれの方

◆会費
・男性 1万2000円
・女性 1万円

※ただし、祈願だけの方は男女とも6000円です。

◆会費の納入方法 左記の銀行へお振り込みください。

・青森銀行五所川原支店

普通口座 1886211

・みちのく銀行五所川原支店

普通口座 1544144

・名義 五所川原市合同除厄祈願祭実行委員会代表 山谷仁史
※両銀行とも名義人は同じです。
両銀行とも五所川原支店以外か

らの振込は手数料がかかります。
◆申込方法 返信ハガキでお申し込みください。

◆申込締切 1月20日(木)までに、会費及び参加申し込みをお願いいたします。

青森職業能力開発短期大学校 平成12年度 入学案内

青森職業能力開発短期大学校
学務課 ☎(37)3201

◆募集科及び定員

生産技術科 20名

制御技術科 20名

電子技術科 30名

情報技術科 30名
◆受験資格 高等学校卒業者(平成12年3月見込みのものを含む)または、これと同等以上の学力を有すると認められる方。

◆受験料 1万8000円

◆試験科目

数学(数学I)、英語(英語I)

◆願書受付期間
1月11日(火)～1月28日(金)

◆試験実施日 2月8日(火)

◆授業料(平成11年度実績)
年額 26万9700円
※入学金、施設費、実験・実習費

等はありません。
◆入寮費(平成11年度実績)
月額 3万5000円

※80名収容の男子学生寮があり、希望者は選考のうえ入寮できます。女子寮はありませんが、近くに家庭的な下宿があります。

◆その他 募集要項の請求または内容の詳細については、お電話でお問い合わせください。

津軽民謡教室の お知らせ

☎(35)3371・長尾

民謡ニュー盛会では、民謡の好きな方、勉強したい方の入会をお待ちしております。

●練習日 毎月2回

1月11日(火)・25日(火)

2月8日(火)・22日(火)

3月14日(火)・28日(火)

各日 14時～15時30分

市中央公民館 視聴覚室

◆受講料 無料

◆対象

5歳位から80歳までの男女

◆内容 練習方法は手作りの民謡

歌詞と独特な手作り譜面で指導

◆その他 上達次第で舞台または慰問等に参加できます。

◆申込方法 直接会場へお越しください。



健康相談

◇内容

心の相談、病気の相談、血圧測定等保健婦が相談に応じます。

◇持参するもの

健康手帳（お持ちの方）

◇各地区での

身も心もさっぱりする

健康相談

- 1月11日(火) 11時30分～13時
コミュニティセンター七和
- 1月13日(木) 13時～14時30分
コミュニティセンター長橋
- 1月17日(月) 11時～12時30分
コミュニティセンター三好

保健センターでの成人の相談日

●1月12日(水)
10時～12時・13時～15時
市働く婦人の家・保健センター

みんなの健康教室

●1月28日(金)

13時～14時

市保健センター 3階ホール

◇テーマ

「虚血性心疾患について」

◇講師 西北中央病院第2内科

澤井通彦先生

◇主催

北五医師会・市民保健協議会

30歳以上の女性へ

子宮がん・乳がん検診が

病院で受けられます

年に一度はあなた自身の健康を確認してみませんか。自分の都合のよい時にいつでも受けることができます。

◇対象者 30歳以上の女性(市民)

◇実施期間

3月31日まで。市民総合健診を受診していない方は、是非ご利用ください。

◇申込受診方法

市が指定する産婦人科の窓口にて

直接申し込み、同時に受診してください。

※なお、子宮がん、乳がんいずれか単独でも受診できます。

◇持参するもの 健康保険証、健康手帳（お持ちの方）

◇実施医療機関

- 安斎レディスクリニック
- 齊藤産婦人科医院
- 白生会胃腸病院(月・水)
- 森田診療所

◇料金

		国保	社保
子宮がん検診	頸部細胞診	500円	1,200円
	頸部+体部細胞診	500円	1,300円
乳がん検診	視、触診	600円	600円

70歳以上の方、市民税非課税世帯の方、生活保護世帯の方は無料です。(証明書が必要です)

献血のご案内

●1月14日(金)

10時～15時30分

青森県合同庁舎前

救急医療当番医

●1月2日(土)

清水クリニック

五所川原市字鎌谷町103-1
TEL (35) 3663

●1月3日(日)

田辺胃腸科外科医院

五所川原市字旭町40-1
TEL (35) 6355

●1月9日(日)

佐藤仁外科胃腸科医院

五所川原市字田町120
TEL (35) 6311

●1月10日(月)

医療華峰会 富田胃腸科内科医院

五所川原市みどり町4-128
TEL (34) 3211

●1月16日(日)

江渡内科医院

五所川原市字旭町7
TEL (34) 3000

◇対応時間(電話で確認)

9時～17時まで

◇その他 消防署(救急医院案内)

電話(34) 4999で紹介します。



中央公民館展示紹介

「新春みんなのギャラリー」

市中央公民館

TEL (35) 6056

●1月6日(木)～1月23日(日)

2階ギャラリー

◇内容「浅木全一写真展」

～2000年を飾る

明るい子どもたち

※浅木氏が撮り続けた表情豊かなたくさんの子どもたち。21世紀は、この子どもたちの時代です。◎「みんなのギャラリー」展示希望の方は、中央公民館にお申し込みください。

交通安全は家庭から

交通事故概要

(平成11年12月19日現在)

	青森県内	五所川原警察署管内
発生	8,361 (+351)	342 (+3)
死者	124 (-6)	9 (-9)
傷者	10,002 (+410)	416 (-4)

五所川原市交通安全対策協議会
五所川原警察署
毎月1日は、県民交通安全の日

あなたも
作ってみませんか

料理紹介

№.63

テーマ：
お正月料理

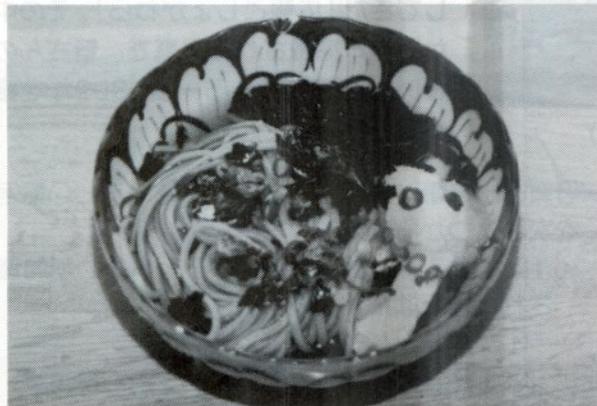
五所川原市食生活改善推進員会

大切な家族や自分のために、美味しくて健康的な食事を作りたい。それが私たちの願いであり、創意工夫の原動力です。

今年も楽しく、充実したお料理を紹介していきますので、ご家族の食事のレパートリーに加えてみてください。



白身魚の信濃むし



材料（4人分）

白身魚	4切れ	干そば	100g
A	酒 大さじ2	だし汁	1と1/2カップ
	塩 小さじ1/5	砂糖	大さじ1と1/2
赤唐辛子	1本	醤油	大さじ2
大根	100g	薄口醤油	大さじ1/2
あさつき	2本	みりん	大さじ1
のり	1枚		

蒸し物はヘルシー料理の代表格。煮くずれもなく、おもてなしに向く上品な仕上がりです。もみじおろしのさっぱりしたおいしさと辛みが食欲をそそります。唐辛子に含まれるカプサイシンが脂肪の代謝を促し、体を温めます。

■作り方

- ①魚はバット又は皿に並べ、酒、塩をかけ10分ほどしてから湯気の立った蒸し器に入れ、強火で15分蒸す。
- ②そばは茹でて水洗いし、ザルに上げる。
- ③そばつゆを合わせ、ひと煮立たせる。
- ④唐辛子はぬるま湯で柔らかくし、種を抜いてみじん切りにし、大根おろしを軽く絞ったものと混ぜ、もみじおろしを作る。
- ⑤あさつきは細かく刻み、のりはあぶってもみのりにする。
- ⑥蒸し上がった魚は汁気を切って器（中鉢）に盛り、そばを形よくのせ、そばつゆをかけて蒸し器で4分ほど蒸し、もみじおろし、あさつきを散らし、もみのりをふる。

塩 鮭 の 押し ずし



ゆずの香りが上品で、お正月のおもてなしにぴったりな逸品です。鮭にはビタミンB₁、B₂が多いため、「新陳代謝の促進」「疲労回復」にも効果があります。野菜たっぷりの副菜や汁物を添えて、バランス良く召し上がってください。

■作り方

- ①鮭は皮を下にして身を細くそぎ、バットに並べてAをふりかけ下味をつける。（しょうがも千切りにして）
- ②米は普通に炊き、Bで調味し冷ましておく。
- ③型を水でぬらし、水気をとったあとラップを貼り、鮭の水気を一枚一枚ふき、敷き詰める。しょうがのみじん切りを散らしずし飯を詰め、ラップで蓋をおしてなじませ、食べやすい大きさに切り、器に青じそ又は葉らんで彩りをつける。

※ずし飯を調味する時に、ゆずのみじん切りを混ぜると香りが良くなります。

材料（6人分）

甘塩鮭	400g（4切れ）	酢	大さじ4
A	酢 大さじ3	B	砂糖 大さじ2
	砂糖 大さじ1		塩 小さじ1
	しょうが 薄切り3枚	しょうが	ひとかけ
	ゆずの皮 少々	青じそ又は葉らん	適
米	3カップ		



① …… ()



② …… ()

新春お年玉クイズ

写真で振り返る
五所川原市
1999

五所川原市の様々な出来事をお伝えしてきた「広報ごしょがわら」。その中から昨年掲載された写真で、皆さんの思い出と一緒にもう一度1999年を振り返ってみませんか。



③ …… ()



④ …… ()



⑤ …… ()

写真の出来事を説明しているもので、正しい番号を次の3つから選んでください。

- ①「第3回スノーボードフェスティバル」が開催された場所は？
 - ①グリーンバイオ村スキー場
 - ②エルムの街ショッピングセンター駐車場
 - ③馬ノ神スキー場
- ②創立70周年を記念して、生徒達が制作した立佞武多「不動明王」を運行した高校は？
 - ①五所川原高等学校
 - ②五所川原農林高等学校
 - ③下山学園五所川原商業高等学校
- ③内陸型地震の発生を想定し、行われた「青森県総合防災訓練」に参加した人数は？
 - ①約9千500人
 - ②約1万4千人
 - ③約2万3千人
- ④第3回ふるさとイベント大賞において、優秀賞・主催新聞社賞を受賞したのは？
 - ①夏まつり「立佞武多の運行」
 - ②「市制施行45周年」
 - ③東京ドーム「立佞武多の運行」
- ⑤民族色あふれる舞台で観客を魅了した「アジア民族芸能祭IN五所川原」に参加した国は？
 - ①中華人民共和国とトルコ共和国
 - ②大韓民国とネパール共和国
 - ③タイ王国とトルコ共和国

◇**応募方法** 選んだ番号と、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を書いてご応募ください。正解数の多い順、90名様に「特製立佞武多テレホンカード」又は「立佞武多カレンダー」を差し上げます。

◇**送り先** 〒037-8686 五所川原市岩木町12番地 市総務課 お年玉クイズ係まで

◇**応募締切** 平成12年1月12日(水)
なお当選者の発表は、発送をもって変えさせていただきます。